

NY マーケットレポート (2015年7月1日)

NY 市場では、序盤に発表されたADP 雇用統計やISM 製造業景況指数などの米経済指標が軒並み市場予想を上回る結果となったことから、ドルは主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、米長期債利回りが上昇したこともドルの押し上げ要因となり、ドルは小動きながら終盤まで堅調な動きが続いた。一方、金融支援をめぐるギリシャが財政再建策で譲歩の意向を示したとの報道を受けて、ユーロは欧州タイムで大きく上昇していたが、債権者が交渉再開応じなかったことが材料視され、その後は主要通貨に対して軟調な動きが続いた。

2015/7/1 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	122.66	122.68	122.37
EUR/JPY	136.50	136.60	136.18
GBP/JPY	192.66	192.83	191.90
AUD/JPY	94.57	94.81	94.13
EUR/USD	1.1129	1.1146	1.1126

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.02	122.56
EUR/JPY	137.41	136.06
GBP/JPY	192.92	192.03
AUD/JPY	94.97	94.46
EUR/USD	1.1171	1.1095

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20329.32	+93.59
ハンセン指数	26250.03	+283.05
上海総合	4053.70	-223.52
韓国総合指数	2097.89	+23.69
豪ASX200	5515.66	+56.65
インドSENSEX指数	2802.87	+149.68
シンガポールST指数	3331.14	+13.81

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6608.59	+87.61
仏CAC40	4883.19	+92.99
独DAX	11180.50	+235.53
ST欧州600	387.07	+5.76
西IBX35指数	10911.50	+142.00
伊FTSE MIB指数	22943.64	+482.93
南ア 全株指数	51888.04	+81.09

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.14	123.24	122.90
EUR/JPY	136.10	136.65	136.03
GBP/JPY	192.30	192.67	192.00
AUD/JPY	94.18	94.52	94.09
NZD/JPY	83.03	83.24	82.90
EUR/USD	1.1054	1.1110	1.1043
AUD/USD	0.7649	0.7686	0.7638

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17757.91	+138.40
S&P500	2077.42	+14.31
NASDAQ	5013.13	+26.26
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	休 場	
🇮🇹 ボルサ指数	44928.52	-125.18
🇲🇽 ボベスパ指数	52757.54	-323.34

*カナダ市場はCanada Dayのため休場

7/2 経済指標スケジュール

- 08:50 【日】6月マネタリーベース
- 09:00 【NZ】6月QV住宅価格
- 10:00 【NZ】6月ANZ商品価格指数
- 10:30 【豪】5月貿易収支
- 15:00 【英】6月ネーションワイド住宅価格
- 16:30 【スウェーデン】政策金利発表
- 17:30 【英】6月建設業PMI
- 18:00 【欧】5月生産者物価指数
- 19:00 【南ア】2Q BER消費者信頼感
- 20:30 【欧】欧州中銀、議事要旨公表[6月3日分]
- 21:30 【米】6月失業率
- 21:30 【米】6月非農業部門雇用者数
- 21:30 【米】新規失業保険申請件数
- 21:30 【米】失業保険継続受給者数
- 22:00 【シンガポール】6月購買部景気指数
- 22:00 【シンガポール】6月電子産業指数
- 23:00 【米】5月製造業受注指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1169.30	-2.50
NY 原油	56.96	-2.51
CME コーン	422.50	+0.50
CBOT 大豆	1029.50	-7.75

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.68%	0.65%
3年債	1.06%	1.00%
5年債	1.70%	1.65%
7年債	2.14%	2.08%
10年債	2.42%	2.36%
30年債	3.20%	3.13%

7/2 主要会議・講演・その他予定

--

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 122.66 ユーロ/円 136.50 ユーロ/ドル 1.1129

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

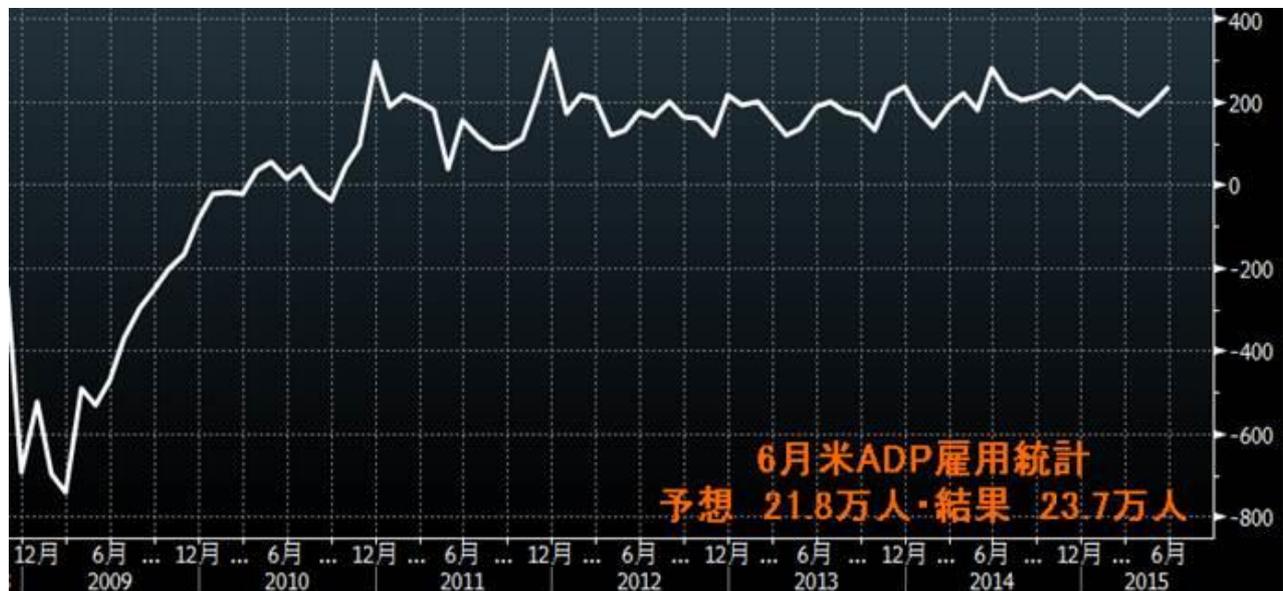
欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6610.37	+89.39	ダウ 先物ミニ	17665	+142
仏 CAC40	4916.92	+126.72	S&P 500 ミニ	2069.50	+15.00
独 DAX	11206.67	+261.70	NASDAQ 100 ミニ	4425.75	+35.50

(出所: SBILM)

21:15

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米ADP雇用統計 23.7万人 (予想 21.8万人・前回 20.3万人)
 前回発表の20.1万人から20.3万人に修正



(出所: ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ ADP 雇用統計 ▶

6月・・・5月・・・4月・・・3月・・・2月・・・1月・・・12月
 ADP雇用者数 (前月比)・・・23.7・・・20.3・・・16.5・・・17.5・・・20.0・・・22.0・・・27.5
 (万人)



(出所：ネットダニア)

22 : 33

米主要株価

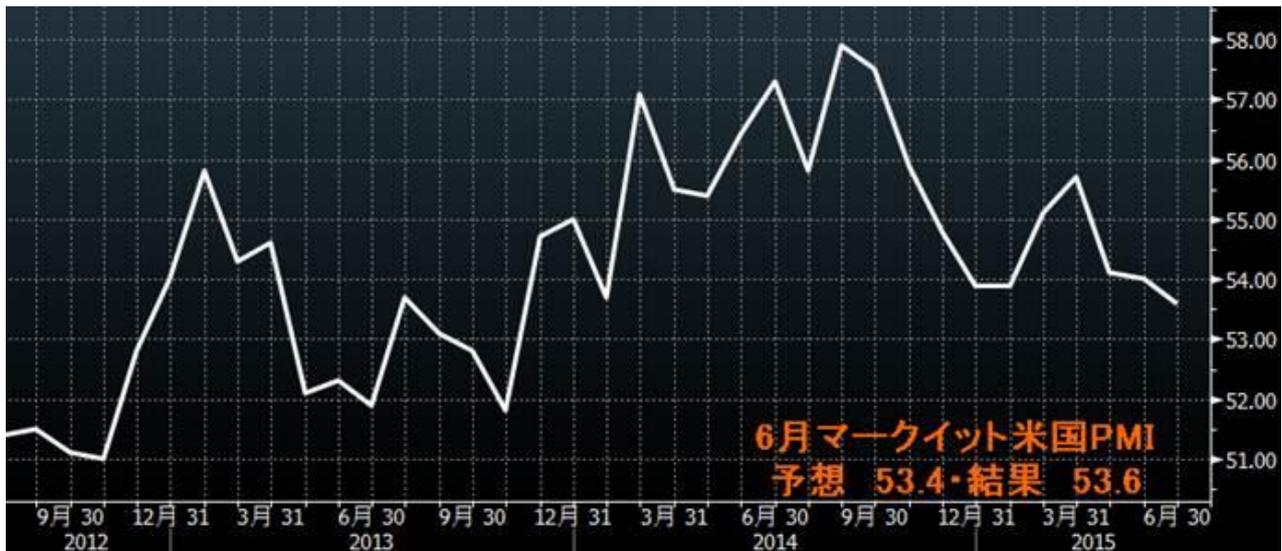
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17754.90	+135.39
ナスダック	5028.87	+42.00

(出所：SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

6月マークイット米国 PMI 53.6 (予想 53.4・前回 53.4)

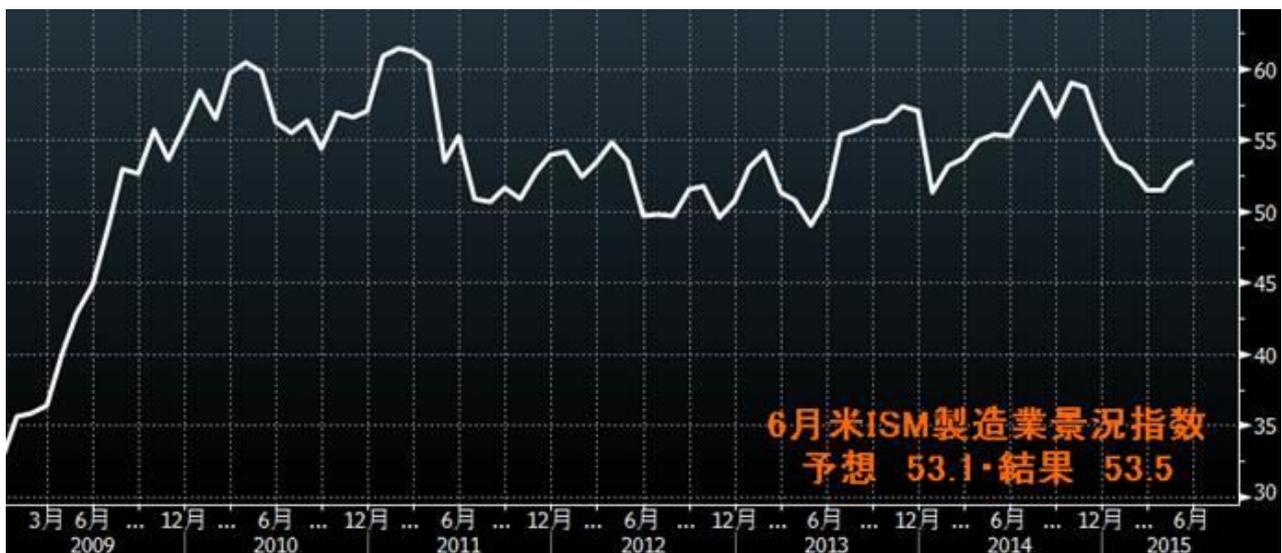


(出所：ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米ISM製造業景況指数 53.5 (予想 53.1・前回 52.8)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

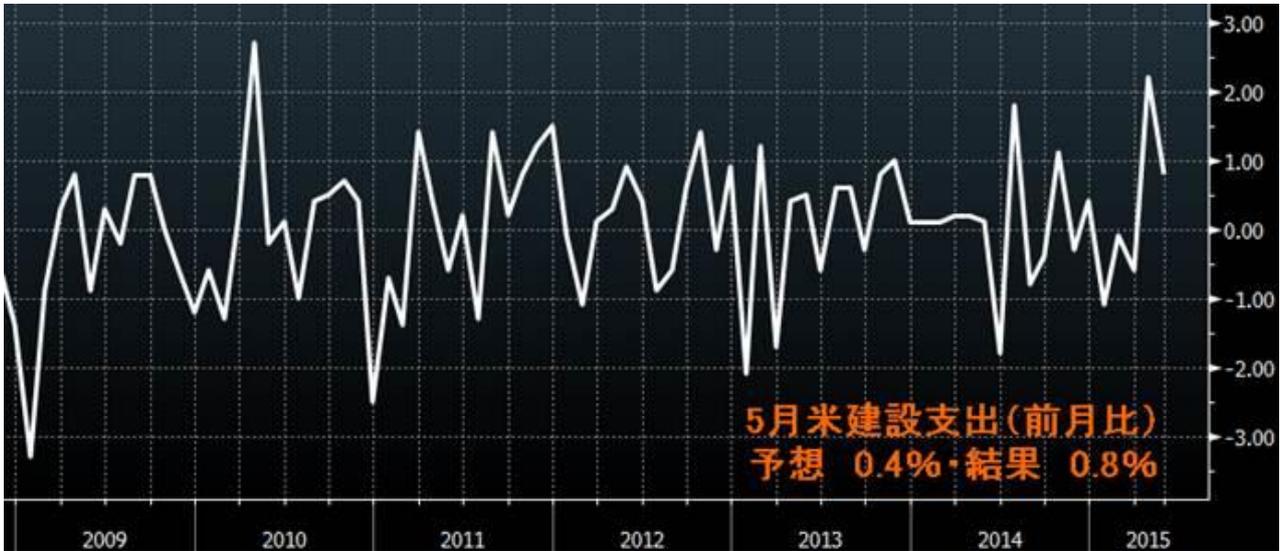
◀ 米ISM製造業景況指数 ▶

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
景気	53.5	52.8	51.5	51.5	52.9	53.5
価格	49.5	49.5	40.5	39.0	35.0	35.0
生産	54.0	54.5	56.0	53.8	53.7	56.5
新規受注	56.0	55.8	53.5	51.8	52.5	52.9
受注残	47.0	53.5	49.5	49.5	51.5	46.0
入荷遅延	48.8	50.7	50.1	50.5	54.3	52.9
在庫	53.0	51.5	49.5	51.5	52.5	51.0
雇用	55.5	51.7	48.3	50.0	51.4	54.1

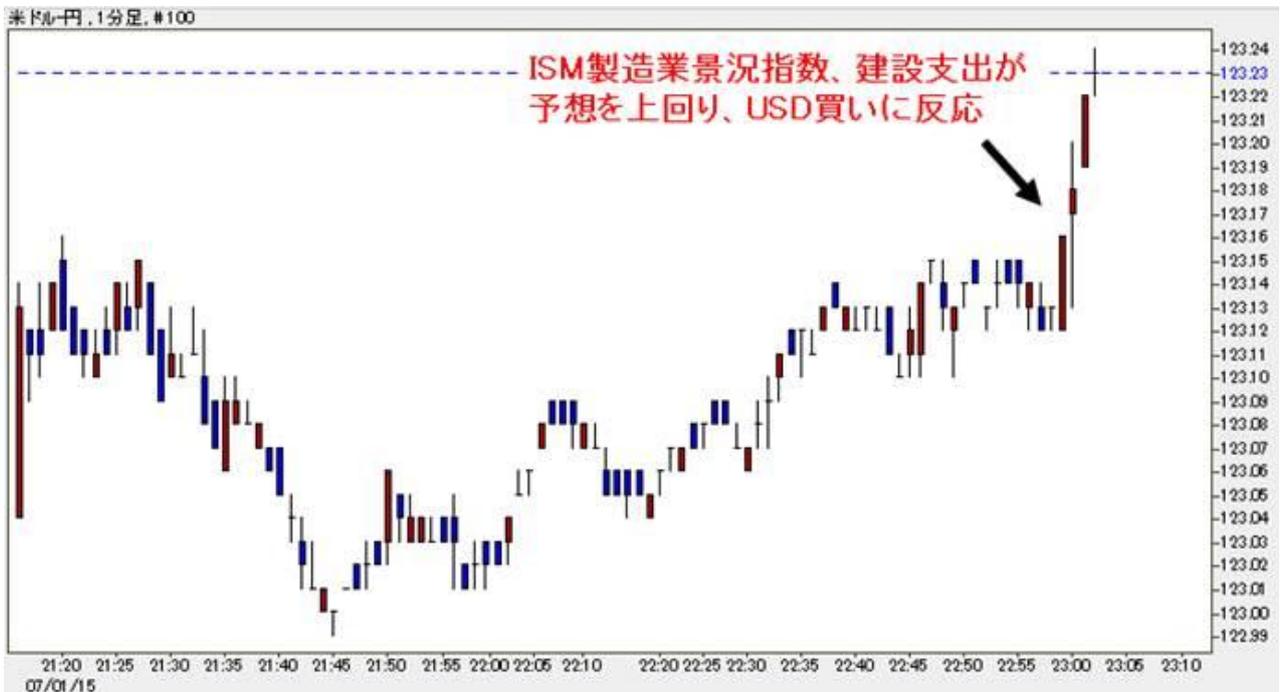
23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米建設支出(前月比) 0.8% (予想 0.4%・前回 2.1%)
 前回発表の2.2%から2.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ネットダニア)

23 : 30

◀ EIA 米週間在庫統計 ▶

原油在庫・・・239万バレル増加
 ガソリン在庫・・・176万バレル減少
 留出油在庫・・・39.2万バレル増加

22 : 35

◀ 要人発言 ▶

チプラス・ギリシャ首相

- ・「5日の国民投票で『ノー』の投票を呼び掛け」
- ・「ユーロ圏からギリシャを離脱させる意図はない」
- ・「ギリシャの預金や年金、給与は失われない」

23 : 40

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ギリシャ財政危機をめぐり、チプラス・ギリシャ首相がEU側に譲歩する内容の書面を送ったと報じられ、事態打開への期待から買いが先行した。ただ、その後はやや上値の重い動きが続いている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で182ドル高まで上昇したものの、その後は上げ幅を縮小する動きとなっている。

23 : 45

◀ 要人発言 ▶

メルケル独首相

- ・「ギリシャは包括的な改革の実行を」
- ・「ギリシャと話し合うドア開いている」

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 民間のADP雇用統計では、雇用者数が前月比+23.7万人と、市場予想の+21.8万人を上回り、半年で最大の伸びとなった。また、前月結果は+20.1万人から+20.3万人に上昇修正された。建設業の雇用者は+1.9万人、製造業は+0.7万人、サービス業は+22.5万人となった。また、従業員500人以上の大企業の雇用者数は、前月比+3.2万人、50-499人の中堅企業では+8.6万人、49人以下の小企業では+12.0万人となった。

(2) 6月の米ISM製造業景況指数は、市場予想の53.1を上回る53.5となり、前月から0.7ポイント上昇した。そして、製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50は30ヵ月連続で上回った。また、6月は18業種中11業種が業況拡大を報告した。生産が54.0(前月54.5)と前月から低下したが、新規受注は56.0(55.8)、雇用は55.5(51.7)、在庫は53.0(51.5)といずれも前月から上昇し、仕入れ価格は49.5(49.5)と横ばいだった。

(3) 5月の米建設支出は、年率換算で前月比+0.8%の1兆357億6300万ドルと、市場予想の+0.5%を上回り、金額ベースで2008年10月以来6年7ヵ月ぶりの高水準となった。民間部門、公共部門ともに伸びたことで、全体を押し上げた。

①民間の建設支出は、前月比+0.9%の7523億5400万ドルと金額ベースで2008年7月以来6年10ヵ月ぶりの高水準。住宅建設が+0.3%の3595億1300万ドル、住宅以外の建設は+1.5%の3928億4100万ドル。宿泊、製造業、娯楽などが伸びた。

②連邦政府など公共部門の建設支出は、前月比+0.7%の2834億900万ドル。州・地方政府が前月比+0.2%と3ヵ月連続のプラス。連邦政府は+6.3%と3ヵ月ぶりのプラスとなった。

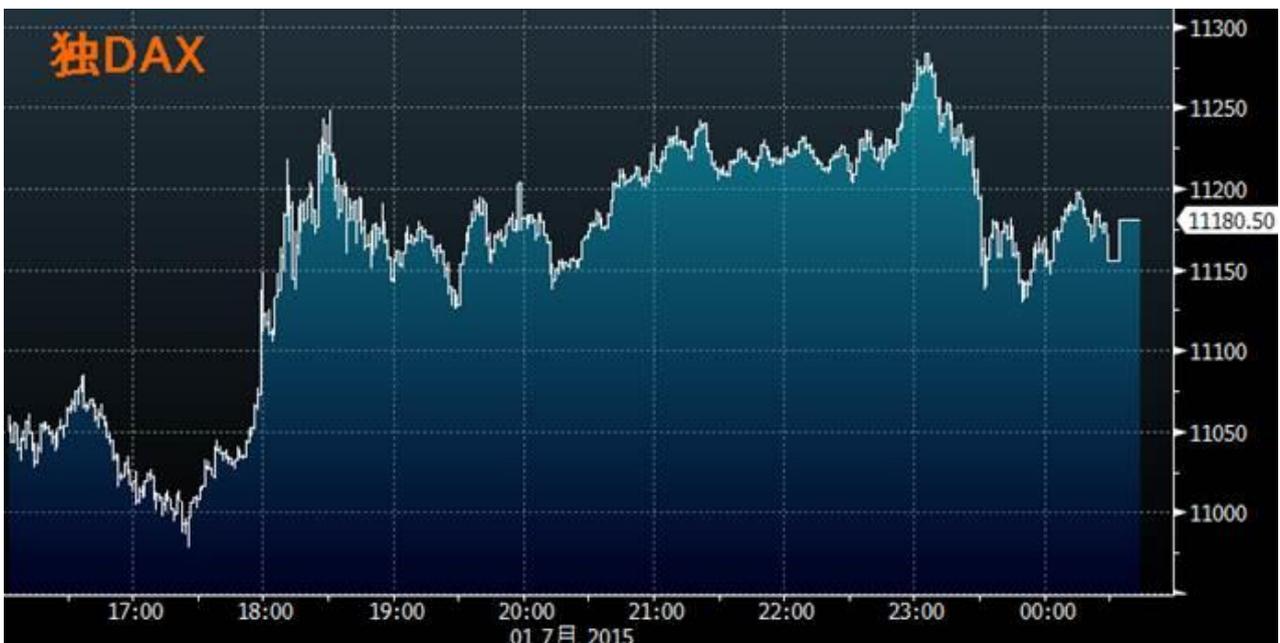
(4) コンファレンスボード(全米産業審議会)が発表した6月の新規のオンライン求人広告数は257万1900件となり、前月の283万5000件から減少した。前年同月の264万5400件からは-2.8%となった。2015年6月257万1900件、5月283万5000件、4月265万9100件、3月267万5200件。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6608.59	+87.61
仏 CAC40	4883.19	+92.99
独 DAX	11180.50	+235.53
ストック欧州 600 指数	387.07	+5.76
ユーロファースト 300 指数	1533.89	+23.73
スペイン IBEX35 指数	10911.50	+142.00
イタリア FTSE MIB 指数	22943.64	+482.93
南ア アフリカ全株指数	51888.04	+81.09

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、金融支援をめぐるギリシャが EU 側の財政再建策に譲歩する内容の書簡を送ったと伝えられ、財政危機収束へ期待が広がり、主要株価は大幅反発となった。



(出所: ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17729.48 (+109.97)、S&P500 2075.55 (+12.44) ナスダック 5013.19 (+26.32)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、5月の米建設支出や6月の米ISM製造業景況指数が市場予想を上回ったほか、ADP雇用統計も堅調だったことで安全資産としての需要が弱まり、売りが先行する動きとなった。また、チプラス・ギリシャ首相がEU側の提示した財政再建策を条件付きで受け入れるとの書面をEU側に送ったとの報道も、圧迫材料となった。

午前の利回りは、30年債が3.19%（前日3.12%）、10年債が2.41%（2.35%）、7年債が2.13%（2.07%）、5年債が1.69%（1.64%）、3年債が1.04%（1.00%）、2年債が0.68%（0.64%）。

《欧州のポイント》

ギリシャ紙世論調査によると、債権団の改革案受け入れの賛否を問う国民投票で、反対が54%、賛成が33%、未定は13%だった。調査は6月28-30日に実施。調査の回答期間中の28日に国内銀行の休業と資本規制導入が発表され、発表前には反対が57%、賛成が30%、未定が13%だったが、発表後では反対は46%、賛成は37%、未定が17%だった。

支持政党別で見ると、与党・急進左派連合（SYRIZA）の支持者は77%が改革案に反対と回答。そのほかの反対割合は、極右・黄金の夜明け党（80%）、共産党（57%）となった。一方、中道右派・新民主主義党（ND）の支持者は65%が賛成。親欧州の中道政党・ポタミの支持者は68%が、中道左派・全ギリシャ社会主義運動（PASOK）の支持者は65%が、それぞれ改革案を容認した。

回答者の86%は国民投票に参加するとした。また、50%は国民投票を実施するとしたチプラス首相の決断を評価。一方で、国民投票の実施に反対したのは38%となった。

6月米自動車販売

フィアット・クライスラーは+8.2%（予想+9.9%）
 フォードは+1.5%（予想+2.3%）
 GMは-3.0%（予想+3.0%）

トヨタは+4.1%（予想+3.3%）
 日産は+13.3%（予想+11.8%）
 ホンダは+4.2%（予想+7.1%）

2:55

《 要人発言 》

ディセルブルム・ユーログループ議長

- ・「ユーログループは、電話会議を終了」
- ・「ギリシャ協議進展の可能性ほとんどない」
- ・「ギリシャ協議をこれ以上続ける根拠はない」

3:45

NY金は、中心限月が前日比2.50ドル安の1オンス=1169.30ドルで取引を終了した。

4:25

NY原油は、中心限月が前日比2.51ドル安の1バレル=56.96ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1169.30	-2.50
NY 原油	56.96	-2.51

(出所:SBILM)

《 NY金市場 》

NY金は、米雇用関連などの米経済指標が堅調だったことから、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドルの代替資産とされる金を売る動きが先行した。また、ギリシャ金融支援に関する交渉が合意に近づくと期待感が膨らんだことも圧迫要因となった。終値ベースでは、6月上旬以来、約1ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油統計で原油在庫が市場予想に反して増加したことから、需給の緩みに対する懸念が強まった。また、欧米など6カ国とイランの間で続く核協議が最終合意に至れば供給が増えるとの警戒感も圧迫材料となった。終値ベースでは、4月下旬以来、約2ヵ月半ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17757.91	+138.40	17801.83	17638.12
S&P500 種	2077.42	+14.31	2082.78	2067.00
ナスダック	5013.13	26.26	5038.55	4994.47

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ギリシャ財政危機をめぐり、チプラス・ギリシャ首相がEU側に譲歩する内容の書面を送ったと報じられ、事態打開への期待から買いが先行した。ただ、その後は終盤まで上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で182ドル高まで上昇したものの、その後は上げ幅を縮小する動きとなった。



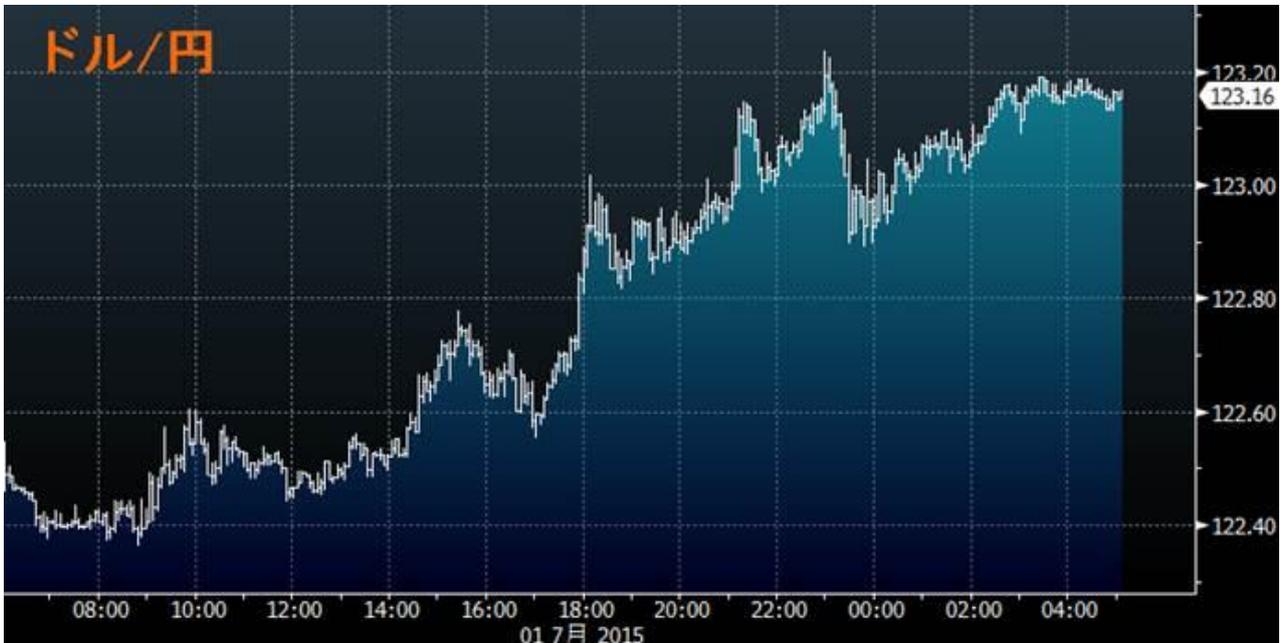
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.14	123.24	122.90
EUR/JPY	136.10	136.65	136.03
GBP/JPY	192.30	192.67	192.00
AUD/JPY	94.18	94.52	94.09
NZD/JPY	83.03	83.24	82.90
EUR/USD	1.1054	1.1110	1.1043
AUD/USD	0.7649	0.7686	0.7638

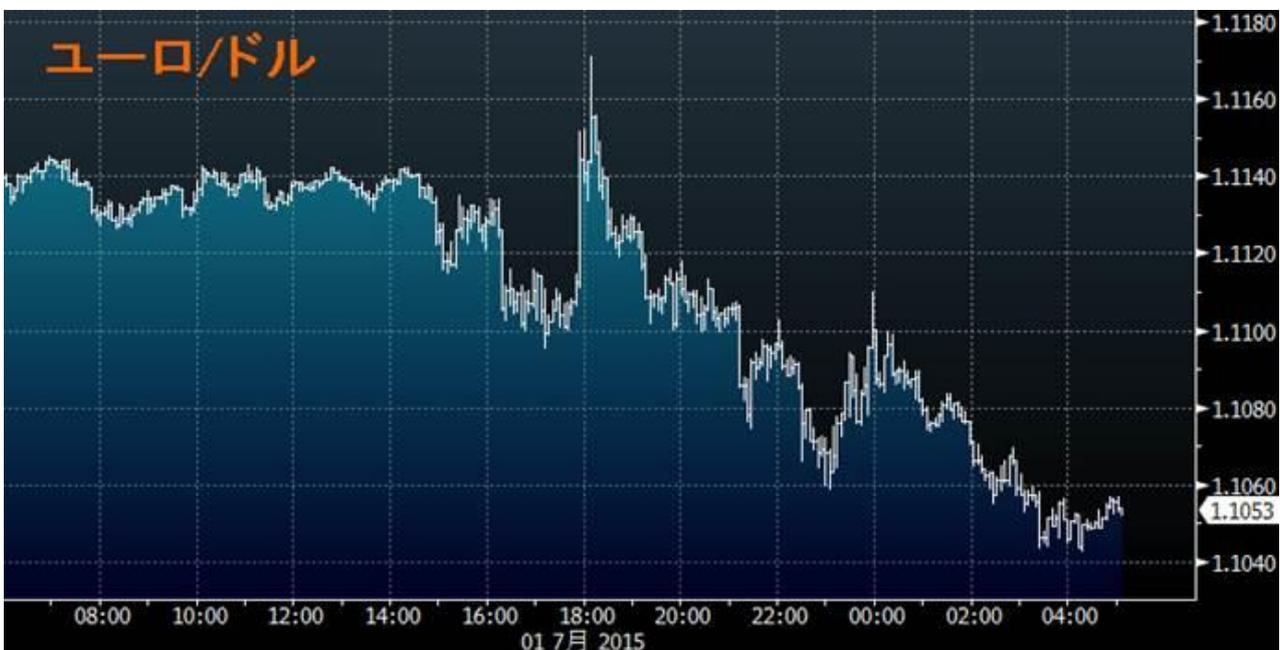
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の経済指標が軒並み堅調な結果となったことから、ドルは主要通貨に対して上昇する動きとなった。また、ギリシャ情勢の不透明感を背景に、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きとなり、安全資産とされる円を買う動きから、クロス円も軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。